

## 6/16 元気にすくすく育て

生まれた赤ちゃんにオケクラフトの食器セットを贈る「すくすくギフト事業」贈呈式が6月16日、地域福祉センターで開かれました。3～4月に生まれた4人に井上町長と平野教育長がギフトを手渡し、「長い間使ってください」と呼び掛けました。この事業は「置戸の森のようにすくすく大きく育てほしい」との願いを込めオケクラフト30周年記念事業として始まり、4年目となります。



## 6/17 置戸のフキを学校給食に

学校給食センターは6月17日、子どもたちに地元の新鮮な山菜を味わってもらおうと恒例のフキ採りを行いました。この日は、町職員など18人が鹿ノ子ダム奥に出かけ、約200キロのフキを採取。トラックで同センターまで運び込むと、おけと大学などのボランティアが皮をむき塩漬けに。これらのフキは、フキご飯や油炒めなど多くの献立に採り入れられます。



## 7/2 赤十字の活動に理解深め

赤十字フェスティバル2016 in置戸が7月2日、置戸赤十字病院で開催されました。健康チェックコーナーでは動脈硬化症検査や骨粗しょう症診断などを無料で受けるところができ、健康に関心のある多くの来場者が訪れました。また、赤十字活動展示コーナーでは赤十字が行っている医療救護活動のパネルや地雷の展示もあり、赤十字の活動や事業に理解を深めていました。



## 7/3 消防団員きびきびと

置戸消防団の消防演習が7月3日、ファミリースポーツセンターグラウンドで実施されました。この日は、町内各分団から99人の消防団員が参加し、小隊訓練や消防ポンプ車操法など日ごろの訓練の成果を披露しました。演習の最後を飾った模擬火災訓練では、消防車が一斉に放水し、中央公民館前庭に巨大な7つの水柱が並ぶと、会場からは大きな拍手が送られていました。

